

第2回そばづくりリスト技能検定埼玉大会開催の概要

NPOそばネットジャパンは、直轄開催として第2回目となる「そばづくりリスト技能検定埼玉大会」を開催しました。

1月に開催した第1回大会はHPで報告のとおり、2日間64名の定員で募集したところ90名を超える応募があつて急遽3日間開催しましたが、今回も64名定員を8名上回る72名の応募があり会場の容量も余裕があることから全員の受験を認めたものです。

開催日程は下記のとおりで、1月に4都県に出されていた緊急事態宣言期間が1ヶ月延長になつても、期間外となるはずでありましたが周知のとおり2週間の再延長となり宣言期間内になつてしまいました。

しかしながら、ジャパン理事会はこの大会を受験するために稽古に励んできた受験生の心情を考慮し、メインの受験会場は定数の3分の1以内とし、開閉会式の分離など、できる限りの感染防止対策を講じて開催することを決定しました。

その結果、1名の辞退者もなく72名の初段から四段までの受検者で活気にあふれ、今年度最後となる技能検定会として有終の美を飾ることができました。

- 1 開催期日 令和3年3月13日(土)～14日(月)
- 2 会場 埼玉県県民活動総合センター
- 3 主催 NPOそばネットジャパン
- 4 検定段位 初段、二段、三段、四段
- 5 募集人員 当初募集定数はコロナ禍を考慮し、1日32名、2日間で64名としましたが、応募者が72名となり1組当たりの人数を1名追加し72名としました。
- 6 受検者数 13日(土) 初段8名、二段9名、三段17名、四段2 計36名
14日(日) 初段6名、二段2名、三段4名、四段24名 計36名

① 新型コロナウイルス感染防止対策

ア 使用施設で定められた定数の2分の1以下、特にメインとなる検定会場(定数210名)は3分の1以下として、3密状態をつくらない。

検定時に受検者間の間隔は2.5メートル以上を確保し、全ての部屋の窓開放などの換気を図る。受検者、スタッフ全員、来場時に手指の消毒、体温測定(37.5度以上は帰宅させるとしたが、該当者なし。)、マスクとフェイスシールドを着用する。

イ そば打ち台や鉢などの共用道具は組の入れ替えごとに消毒し、各室の出入りには手指の消毒をする。

ウ 開会式、成績発表、閉会式会場を受験会場とは別室(120人定員)として受検者の密集を避け、昼食は弁当とし、テーブル間隔を空けて会話を避けて摂っていただいた。(別に、女性控室(定数15)、男性控室(定数45名)、スタッフ控室(定数63名)、材料準備室(定数15)、大会本部(定数15)を確保している。

エ 受検者は自らの試技以外は受検会場内で検定を見学することとし、控室での会話を避けていただくこととした。

オ 感染対策を徹底するため、消毒、換気など対策が徹底されているかを管理する「衛星管理者」を2名指定した。

カ 賛助会員によるそば道具販売は同一階の別棟の部屋を確保し、受検生の利便性を確保した。

② 今回の技能検定会実施方法の特色

ア 基本的には段位別に組み分けをすることが望ましいが、コロナ禍での制約された中で1組当たりの人数、組数が限られていること、さらに、そばづくりリスト技能検定受検を待ち望んでいた多くの受検希望者の期待に添えるため、2種の段位で組が構成されることを認めました。(三段と四段が同一組など)

イ 技能検定実施要項に基づき、客観的検定基準として定められた、延し厚の測定(三段、四段)を測定担当の技能検定員2名を配置した。全段位のそば粉ロス量測定は大会スタッフとした。

エ 検定会使用そば粉の指定

技能検定会を継続していくためには、安定した検定用そば粉が必要であり、技能検定委員会は、賛助会員である(株)そばの坂本の協力を得て、「SNJ検定そば粉(初二段用)」及び「SNJ検定そば粉(三、四段用)」を指定して、今後、受検者は常時検定用そば粉を購入できるシステムとした。

③ 検定結果の概要

初段位 受検者数 14名(全員合格)、二段位 受検者数 11名(全員合格)、
三段位 受検者数 21名(19名合格)、四段位 受検者数 26名(21名合格)

※ 段位認定者はホームページを参照してください。

④ 画像で紹介



無観客で受検者間は2.5mの間隔、全員マスクとフェイスシールド着用で、ピンと張りつめた雰囲気の中、リズムカルな水回しから始まりました。



そばネットジャパンで推奨しているバンピー麺棒(樹脂製のエンボス棒)は、粗挽き生粉の四段位受験者に多く見られました。



厚み計測は(三、四段)、検定に携わらない技能検定員が行うこととしました。厚みによって減点があるので慎重です。



成果品はラップをかけて展示されます。受検者にとって、他の受検者の切揃いや並べ方は大変参考になります。



開会、成績発表、閉会式は検定会場とは別室にして、間隔を空けて着座で開催しました。(120人定数で40人)



検定員長の講評後、段位ごとの合格者代表に段位認定証が授与されました。

⑤ 従事した技能検定員

3月13日

検定員長	荻原武雄	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	浅見周司	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	田中憲一	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	大池久男	准師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	浜崎正子	准師範・技能検定員(技能検定六段)
厚み測定員	高鳥薫	准師範・技能検定員(技能検定六段)
厚み測定員	伊藤敏一	准師範・技能検定員(技能検定六段)

3月14日

検定員長	飯田良男	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	小野常夫	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	渡部隆夫	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	新寄照幸	師範・技能検定員(技能検定六段)
検定員	原口玉枝	准師範・技能検定員(技能検定六段)
厚み測定員	渡部千代子	准師範・技能検定員(技能検定六段)
厚み測定員	柴崎友子	准師範・技能検定員(技能検定六段)

⑥ 第2回直轄技能検定会を終えて

- ◇ 1月の第1回に続いて今回も延長となった緊急事態宣言中の大会になってしまいましたが応募者は定員を超え、その熱い意欲を受けて開催をした結果1人の辞退者もなく、感染防止対策を一層強化しながら活気あふれる大会となりました。
- ◇ 大会スタッフの希望も、コロナ禍での予定人数を超え、土、日どちらかにするなど参加を制限させていただき申し訳ありませんでしたが、今後もできるだけ多くの会員に参加いただき会員同士の交流を深めていければと思います。
- ◇ ワクチンがいきわたるなど、安全な状況になるまで当分は感染防止対策を講じながら事業を推進していかねばなりません、そばづくり技能検定制度を発展させていくには直轄検定会に加えて、各地域で会員主催の技能検定会を開催することが何よりも重要です。
- ◇ 来年度からは多くのそば打ち愛好者が身近な会場で検定を受検できるよう会員主催の技能検定会開催を推進してまいりますので、会員各位のご協力を切にお願い申し上げます。

NPOそばネットジャパン 代表理事 阿部成男